



つちおと

7/11(土)

～ 安倍総理大臣による南三陸町視察！ ～

○7月11日、安倍総理大臣が、被災地視察のため、宮城県に訪し、名取市を訪問後、南三陸町を視察しました。

安倍総理大臣は、南三陸町において、さんさん商店街、JA南三陸本店・志津川支店、公立志津川病院南三陸診療所及び新病院（南三陸病院）の建設状況を視察したのち、町役場において、生活不活発病・心のケアに関する車座意見交換を行いました。

安倍総理大臣が南三陸町を訪れたのは2年ぶりであり、これから新しく生まれ変わろうとする商店街や病院などを視察し、また、車座意見交換については、医師やNPO、仮設住民と意見交換しました。生活不活発病に関しては、今後、万が一震災が起きた場合への対応に当たり、こういった知見が生きてくるよう取り組みたいと述べられました。

また、全体として、2年ぶりに再会した方々の笑顔が印象的であったことに触れ、笑顔をこれからも増やせるよう、復興の加速化に取り組んでいく、と述べられました。気仙沼支所としても、引き続き復興の加速化に取り組んでまいります。



JA南三陸本店視察の様子



車座意見交換会の様子

◆6月20日（土）鹿折まちづくり協議会「鹿折の公園づくり」ワークショップ（第2回）に参加しました。

今年2月15日（日）に第1回のワークショップが開催され、そのときに出された意見をもとに公園のデザイン（原案作成）を行い、今回は、それに対するワークショップでした。

参加者は、40名のうち13名の鹿折中学校の生徒が参加してくれました。

第1回からの参加者も多く、自分の意見がデザインに反映されていることなどから、デザイン（案）の評価も高いと感じました。

グループ毎の意見交換があり、私のグループは、6人（うち中学生2人）。中学生を交えた世代を越えた意見交換もなかなか良いと感じました。

最後に、グループ毎に発表があり、発表者は中学生に務めてもらいました。グループの意見をしっかりとめ、要点をとらえたすばらしい発表でした。期末試験も間近ということでしたが、中学生の皆さん、参加して頂きありがとうございました。（檜）

～建設現場を彩る「まちなか美術館」～

写真は、気仙沼駅前地区の災害公営住宅の建設現場仮囲いに施された、「まちなか美術館」。近所の葦の芽幼稚園の子供たちの絵が飾られています。地元の自治会長さんが発案され、施工会社である安藤ハザマ及びUR都市機構の協力で実現しました。無機質な工事現場がほのぼのしています。

同災害公営住宅は今年4月に着工、合計194戸の整備が見込まれています。先工区は平成28年10月、後工区は平成29年5月頃の完成・入居の予定となっています。



まちなか美術館

7/9㊦

～小泉復興大臣政務官による気仙沼市視察！～

7月9日、小泉復興大臣政務官が宮城県を訪問しました。県立多賀城高校を視察した後、気仙沼市立階上中学校において、「子供×防災×遠隔交流授業」について視察・意見交換を行うとともに、気仙沼向洋高校（震災遺構）、斉吉商店（水産加工品及び製造業）を訪れました。



テレビ会議による意見交換の様子

階上中学校での「子供×防災×遠隔交流授業」については、小泉政務官と、内閣府及び文部科学省の政務官により提案されたもので、東日本大震災の貴重な体験や教訓を南海トラフ地震が想定される地域に伝え、南海トラフ巨大地震への防災意識を向上させる防災教育を行うことを目的としたものです。

当日は、階上中と高知市立城西中学校がテレビ会議でつながり、それぞれの中学校から防災に関する取り組みの発表が行われました。

階上中による発表では、地域と連携して取り組んでいることが特徴的でした。さらには、小学校への関わりも考えているようです。城西中からは、地域に生家のある坂本龍馬にちなんだ「龍馬の地震八策」の発表がありました。互いの取り組みを発表しあうことで、防災意識がより高まったものと思います。



最後に行われたエールの交換の様子

～ 「慶明丸」 が第 24 回食アメニティコンテストで最高賞受賞! ～

南三陸町戸倉地区の農漁家レストラン「慶明丸」。津波で被災しましたが平成25年4月に営業を再開、地域の女性たちで、地元で採れる海の幸をふんだんに使った郷土料理を提供しています。その朝とれたもの、今であればウニ、ホヤ、銀ザケ、ホタテなどが提供されます。

そしてこの度、第24回食アメニティコンテストで最高の農林水産大臣賞を受賞しました。同コンテストは、農林水産省などが主催し、農山漁村の女性グループ等が自主的努力によって地域の特産物を活用した地域づくりを行っている優良事例を表彰するものです。



アラスカから帰ってきた浮き球

経営者の三浦さき子さんは「大勢のボランティアさんの支援をいただき、ここまで来ました。沢山失ったけど、出会いもたくさんあった。このたびの受賞も、私一人でなく支えてくれた皆で受賞したものです」と語ってくれました。



慶明丸の玄関にて

また、震災前、店先に吊るされていた養殖用の浮き球がアラスカに漂着したのち、戻ってきたことでニュースに取り上げられたことがあります。それが縁となって交流が生まれ、6月には浮き球を拾った方が家族連れでアラスカから訪ねてきてくれたそうです。

* なお、慶明丸は完全予約制のため、来店前には0226-46-9374までお電話を。

6/25^木

～ 第 12 回復興交付金交付可能額通知! ～

5月下旬に被災自治体から提出された復興交付金事業計画に対して、6月25日に交付可能額の通知を行いました。9県に対して通知を行い、その合計の事業費は約735億円、うち気仙沼市については、津波復興拠点整備事業、住宅・建築物安全ストック形成事業（がけ地近接等危険住宅移転事業）、災害公営住宅整備事業等に約36億円、南三陸町については漁業集落防災機能強化事業、道路事業（市街地相互の接続道路等）、防災集団移転促進事業等に約24億円となりました。



9月入居に向け急ピッチで建築が進む
気仙沼市四反田地区災害公営住宅



法面上から見た南三陸町防集清水団地

これまで、平成23年度から12回にわたって復興交付金の交付可能額の通知を行っているところ、気仙沼市は合計事業費で、約3,020億円、南三陸町については合計事業費で約1,219億円を配分しています。

また、第13回の事業計画の受付時期は、市町村等の作業状況を踏まえ検討することとしています。引き続き、気仙沼支所としても、気仙沼市と南三陸町の事業計画の策定や事業の実施に協力して参ります。

復興関連イベント

各地で開催される
復興イベントをご紹介します。

【8月2日】第4回歌津復興夏まつり 2015

町内の若手有志を中心に開催されている「歌津復興夏まつり」。沖縄との絆を繋ぐ「結いまーるコンサート」のほか、夜には「夢メッセージ花火」が打ち上がります。

◇開催時間 12:00～20:30（花火打上げ開始 19:45～）◇会場 伊里前福幸商店街特設会場（南三陸町歌津字伊里前地内）

【10月4日】鶴ヶ城天守閣再建50周年記念 第27回会津若松市鶴ヶ城ハーフマラソン大会

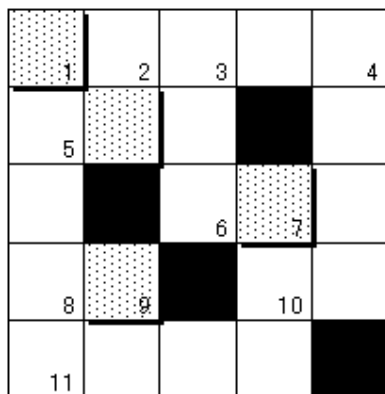
福島県会津若松市で開催されるハーフマラソン大会。競技種目ハーフの部・10kmの部は、会津のシンボルである鶴ヶ城の中を疾走します！さあ！鶴ヶ城を走ろう！

◇開始時間 8:20 スタート（雨天決行）◇会場 会津総合運動公園 ◇申込締切：8月7日（金）当日消印有効

※定員（6000名）になり次第締め切り。（以下の公式ホームページより申し込み可能）

大会公式HP ⇒ <http://aizu-tsuruga-jomathon.jp>（詳細はこちらよりご確認ください。）

クロスワードにチャレンジ！！



模様付きの枠に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。
（ヒント：6・7月に ちなんだ植物の名前です。）

【ヨコのかぎ】

1. 虹が見えるかも・・・
5. あ・あ・あー〇〇〇のテスト中。
6. ほんの僅かなことです。
8. 失敗です。
10. 早起きは三文の〇〇。
11. 知らない土地へ・・・

【タテのかぎ】

1. 軒下で・・・
2. 姉の娘。
3. 眠い時にします。
4. 作り直し。
7. 蟻がたかります。
9. はじまり。

【編集後記】

◆6月は早過ぎ去り、7月も半分終わってしまいました。気仙沼も、南三陸も、盛土が進み、目覚ましく景色が変化している今日この頃です。

（前号のクロスワードの回答）



【しゃくなげ】



気仙沼市赤岩五駄鱈地区災害公営住宅

（公募買取型第1号で7月4・5日、内覧会実施）

これまでに発行した「つちおと」は、復興庁ホームページで御覧いただくことができます。

- ①復興庁のホームページ
- ②宮城復興局
- ③気仙沼支所だより「つちおと」

「つちおと」発行元（お問い合わせ先）

復興庁 宮城復興局 気仙沼支所
電話 0226-23-5301
FAX 0226-23-5310

復興庁ホームページ
<http://www.reconstruction.go.jp/>